

2019年2月6日

各都道府県・市区町村
グリーン購入ご担当者様

グリーン購入ネットワーク

印刷用紙（再生上質紙等）のグリーン購入について

2018年末頃から、グリーン購入法の判断の基準を満たした古紙パルプ高配合の印刷用紙（再生上質紙等）の調達に困難という事例が見られるようになってきました。

2018年度末ならびに2019年度に向けて、どのような対応が考えられるかをまとめました。

グリーン購入法の判断の基準を満たした古紙パルプ高配合の印刷用紙（再生上質紙等）が入手しづらくなってきている背景には、国内の幾つかの製紙会社が再生上質紙の減産や受注生産に移行しているため、その背景には、質の良い古紙が海外へ輸出され、国内の古紙流通量が減ってきているためと考えられます。

しかし、国内に再生上質紙がなくなった訳ではなく、用紙の流通過程に、在庫がある場合もあることから、全く購入できない訳ではありません。また、再生上質紙の減産等の動きも、一時的と見る向きもあり、状況を見ながら対応することが大切です。

（考えられる対応）

- 今年度、これから印刷の発注や入札を行う場合、グリーン購入法の判断の基準を採用されている団体では、現行の調達方針に基づく内容で仕様を作成しましょう。ただし、前述のような状況から、グリーン購入法の判断の基準を満たした印刷用紙の調達に困難な場合も考えられることから、仕様書に「但し、在庫等の制約から入手が困難な場合は、発注担当者と協議の上、決定します」という文章を追記することも方法の一つです。

なお、グリーン購入法の判断の基準を満たした印刷用紙の調達がどうしても困難な場合、次のような用紙を選択することが良いでしょう。印刷用紙の環境配慮要件を全く設定しないことは避けましょう。

- ・調達方針よりも古紙パルプ配合率がやや低い印刷用紙
- ・森林認証紙（FSC 認証紙、PEFC 認証紙等）
- ・間伐材紙
- ・竹紙

- 新年度に向けて、現行の調達方針を改訂するのではなく、引き続き状況を見極めることが良いでしょう。また、エコ商品ねっと掲載事業者に問い合わせたところ、グリーン購入法の判断の基準を満たしたコピー用紙は入手できるようですから、様子を見ながら、少しでも環境に配慮した用紙を購入するように心がけましょう。

なお、環境に配慮した用紙を調べる上では「エコ商品ねっと」が参考になります。

【参考】エコ商品ねっと <http://www.gpn.jp/econet/>

※2019年1月時点で、グリーン購入ネットワークが関係者等にヒアリングをもとにまとめたもので、上記に該当しない場合もあります。

2019年1月11日

代理店 各位

王子製紙株式会社
洋紙事業本部

エコグリーンシリーズの古紙パルプ配合率見直しについて

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、古紙調達状況・古紙パルプ配合製品の供給確保を鑑み、「エコグリーンシリーズ」の古紙パルプ配合率について見直しを実施せざるを得ないと判断致しましたので、下記の通りご案内申し上げます。

今後とも弊社製品ご愛顧賜ります様、何卒宜しくお願い申し上げます。

(記)

【対応】グリーン購入法適合の範囲内で古紙パルプ配合率の見直しを行う事と致しました。

品種	銘柄	生産工場		古紙配合率		持続可能なパルプ		FSC認証パルプ	白色度	使用量	総合評価点
再生上質	OKグリーン上質エコグリーン	春日井 日南	現行	80%以上	70点	20%	10点		70%以下	5点	85点
			見直し	70%以上	60点	30%	15点	1	5点	80点	
再生A3	OKコートエコグリーン OKマットコートエコグリーン	春日井	現行	80%以上	70点	20%	10点		(30g/m ² 以下)	非加算	80点
			見直し	70%以上	60点	30%	15点		30g/m ² 以下	5点	80点
再生A2	OKコートエコグリーンEF OKマットコートエコグリーンEF	春日井	現行	80%以上	70点	20%	10点				80点
			見直し	60%以上	50点			40%	40点		90点

※エコグリーンシリーズは19年1月より受注生産とさせて頂きました。

【変更】19年2月生産より

※今後の古紙および他原料事情の変化により、その環境に即した対応に見直す事があります。
事情をご理解頂きます様、宜しくお願い申し上げます。

以上

2018 年 12 月 17 日

代理店 各位

王子製紙株式会社
洋紙事業本部

古紙パルプ配合製品 品揃えについて

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、弊社の古紙パルプ配合製品の品揃えにつきまして、古紙調達状況・
古紙パルプ配合製品の供給などを鑑み、変更せざるを得ないと判断致しました。

つきましては、下記の通りご案内申し上げますので、ご理解の程お願い申し上げます。

記

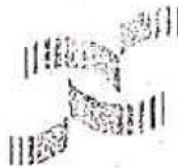
【対象銘柄】	エコグリーンシリーズ（古紙パルプ配合率 80%以上・グリーン購入法適合製品）
① 再生上質紙	OKプリンス上質エコグリーン
② 再生上質コート紙	OKコートNエコグリーン OKマットコートエコグリーン
③ 再生軽量コート紙	OKコートLエコグリーン OKマットコートLエコグリーン

【対応】 上記5銘柄について、「品揃え品扱い」を「受注生産扱い」へ変更致します

【開始】 2019 年 1 月以降
※2 月度以降の抄造発注は、「受注生産扱い」での発注をお願い致します

※ 今後の古紙および他原料事情により、その環境に即した対応に見直す事があります。
事情をご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

以 上



2018年11月16日

代理店 各位

日本製紙株式会社
九州営業支社

PPC用紙N100 生産中止のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社PPC用紙「PPC用紙N100」につきまして、古紙の集荷が非常に厳しくなっていることから、誠に勝手ながら下記のとおり生産中止とさせていただきます。ご案内申し上げます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

生産中止する製品名 : PPC用紙N100
生産終了時期 : 2019年1月の生産をもって終了

在庫・生産状況につきましては、お手数ですが、その都度ご確認ください
ますようお願い致します。

以 上

2018 年 11 月 15 日

代理店 各位

日本製紙株式会社
印刷用紙営業本部

「日本の色上質」古紙配合率見直しについて

平素は弊社製品をご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。
さてこの度、「日本の色上質」の古紙配合率保証の見直しさせていただきたく、以下の通りご案内いたします。

記

対象銘柄 : 日本の色上質

変更内容 : 2019 年 4 月生産分より古紙配合率保証を撤廃
(現行は古紙配合率 1%以上を保証)

変更理由 : 昨今、古紙の集配事情が厳しくなっており、安定的な生産が難しくなっておりま。限られた古紙の有効活用を進めるべく、
全体最適の観点から上記の判断を致しました。

皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

以上

2018 年 11 月 15 日

代理店 各位

日本製紙株式会社
印刷用紙営業本部

「n p i 上質グリーン 70 (PEFC)」生産見合わせについて

平素は弊社製品をご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、再生上質紙「n p i 上質グリーン 70 (PEFC)」の来年度の生産を見合わせさせていただくことと致しました。

古紙の発生量が年々減少する中、弊社では安定調達に努めて参りましたが、慢性的な古紙不足は如何ともしがたく、今後も古紙配合率保証銘柄である当該製品を全てのお客様に安定供給することが困難と判断致しました。

次年度(2019 年度)については、生産を見合わせますが、今後の古紙の需給環境を見定めながら、生産再開時期を検討して参りたいと考えております。

皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

記

1. 対象銘柄 : n p i 上質グリーン 70 (PEFC)

2. 生産休止時期 : 2019 年 3 月末

なお、既に今年度受注分の年製品で使用時期が 2019 年 3 月末以降もあるものにつきましては、個別に対応させていただきます。

以上

2018 年 7 月

代理店 各位

大王製紙株式会社
印刷・情報用紙 営業本部

拝啓 貴社 益々 ご清栄のことと お慶び申し上げます。
平素は弊社製品に格別の ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、これまで弊社では需要構造の変化に対応し安定供給すべく、コストダウンや生産効率化に努めて参りましたが、用紙を取り巻く環境は依然として厳しく、また先々の需要減少や生じている生産上の問題などから、下記製品に関しましては、継続しての生産・販売が困難と判断致しました。

ご愛顧いただきました皆様には、大変ご迷惑をお掛けするかと思いますが、何卒 状況をご理解 賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【 生産中止の対象銘柄 】

1. 再生A2コート

〔 生産中止時期：2019 年 3 月 〕

- ①エトリコートグリーン 70 127.9 g/m² ・ 157 g/m²
- ②エトリマットグリーン 70 127.9 g/m² ・ 157 g/m²

2. 大王の色上質

〔 生産中止時期：2018 年 10 月から 3 月まで順次 〕

- ①最厚口：全 32 色
- ②麤色 ： 7 色（柿、あか、うすむらさき、サシ、京、むらさき、銀ねず、うす水）
（薄口・中厚口・厚口・特厚口・最厚口）

※尚、色上質の色別の最終生産月など詳細は、担当者までお問い合わせください。

以上

2018 年 10 月

各位

大王製紙株式会社

【再生色画用紙フレッシュカラー】
古紙パルプ配合率の変更について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別の御高配を賜り誠にありがとうございます。

この度、大王製紙株式会社（東京都千代田区）は「再生色画用紙フレッシュカラー」の古紙パルプ配合率を変更することになりましたので、ご案内申し上げます。敬具

1. 変更内容

従来、50%以上としていた古紙パルプ配合率を見直し、任意の配合率へと変更させていただきます。

なお、古紙パルプを配合した『再生紙』であること、及び『再生色画用紙フレッシュカラー』という名称に変更はございません。

2. 変更時期

2018 年 10 月生産より

※表記変更後の製品が市場に出る時期は色目・規格により異なります。

3. 変更理由

中国を主とする古紙の需要拡大により古紙の需給は非常にタイトになっており、調達への影響、及び古紙価格の高騰に繋がっております。

今後、安定した品質と供給を継続するためにも古紙パルプ配合率を変更することとなりました。

2018 年 11 月 30 日

代理店各位

大王製紙株式会社
印刷・情報用紙営業本部

色上質の古紙配合率について

日頃より弊社製品に格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

さて、弊社色上質紙は、これまで「古紙配合率 1%以上」として生産して参りましたが、直近では良質な古紙の確保が困難になりつつあり、また需要・生産が縮小する中、「色」によっては、古紙配合すると色の再現性・品質維持が困難になりつつあります。

ついては、安定供給・品質維持のため、以下のように古紙配合を見直しさせて頂きたく、何卒、状況をご理解の上 ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 対象製品

「大王の色上質」「ダイオマルチカラーペーパー」

2. 内 容

現 行：全色／古紙配合率 1%以上

変更後：品質維持・供給を優先に、色ごとに古紙配合率を決定していきますので、
古紙配合の保証・証明書発行が出来なくなります。

3. 実施時期

2019 年 4 月生産分より

以 上

2018 年 11 月 8 日

代理店 各位

北越コーポレーション株式会社
洋紙事業本部

古紙配合率の見直しに関するお知らせ

平素は、弊社製品に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
標記の件につきまして、下記のとおり古紙配合製品の配合率の見直しを実施させていただきます。ご案内申し上げます。

記

1. 対象品種

「紀州の色上質」

2. 古紙配合率の変更

1%以上配合を 0%（100%フレッシュパルプ品）への変更

3. 実施時期

2019 年 4 月生産分より

4. 変更理由

古紙の集荷が困難な状況に加えて古紙由来の夾雑物等の減少を図るため、
古紙配合率を変更させていただきます。今後も製品の安定供給・品質安定に
努めて参ります。

以上

2019 年 2 月 15 日

各 位

三菱製紙株式会社

古紙パルプ高配合率品の受注生産について

拝啓 平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび古紙パルプ高配合率品のコピー用紙につきまして、下記の通り本年 4 月の生産分より受注生産とさせていただきますのでご案内申し上げます。諸事情ご賢察の上、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

昨今、新聞用紙・印刷用紙の国内需要縮小等の影響により、国内における古紙の発生量が減少しており、古紙パルプ配合率の高い製品を安定供給するため、古紙パルプ高配合率品のコピー用紙については受注生産とすることと致しました。

古紙パルプ高配合率品の受注生産については、既に受注生産としている印刷用紙（上質紙、コート紙）に加えて下記銘柄のコピー用紙も対象といたしますが、引き続き、古紙の安定調達に努めながら既存の古紙再生設備をフルに活用し、古紙の再生利用を通じた循環型社会の構築に貢献して参りますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

- | | |
|---------|--------------------------|
| 1. 対象銘柄 | 三菱 PPC 用紙 RE-N FSC®認証-MX |
| | 三菱 PPC 用紙 RE-W FSC®認証-MX |
| | 個別ブランド（古紙パルプ高配合率品） |

- | | |
|---------|-----------------|
| 2. 開始時期 | 2019 年 4 月生産分より |
|---------|-----------------|

<本件に関するお問い合わせ先>

洋紙事業部 印刷・情報用紙営業部

TEL 03-5600-1462

以 上

FSC® C021528

2018年9月12日

代理店各位

中越パルプ工業株式会社
営業本部 印刷出版用紙部

生産中止銘柄のご案内

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社はこれまで需要構造の変化に対応すべく、徹底したコストダウンに努めて参りましたが、原燃料価格の高騰や販売数量減少により、下記銘柄の生産を中止させて頂くことに致しました。

つきましては以下の通りご案内させて頂きますのでご理解の程お願い申し上げます。

敬具

記

【生産中止銘柄】

レジーナ雷鳥上質

【最終生産月】

2019年1月生産

※尚、ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせください。

以上

2018年11月9日

各 位

丸住製紙株式会社
洋紙営業本部

「N やしまR100」生産中止のお知らせ

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社製品「N やしまR100」は、長い間ご愛顧賜りましたにもかかわらず、生産量の減少や原材料の高騰により、採算割れの状況が続いておりました。状況を打開するべくコストダウンに取り組んでまいりましたが、今後生産を継続する事が不可能であると判断致しました。

つきましては、お得意様のご理解を賜りたく、何卒ご容赦のほどお願い申し上げます。まずは取り急ぎ書中をもって、ご連絡申し上げます。

敬具

記

- ・最終生産月 : 2019年2月生産
- ・最終供給月 : 2019年3月
- ・2019年4月以降、グリーン購入法適合商品のコピー用紙は「やしまR」(総合評価値81点)のみとなります。

以上

2019 年 1 月 16 日

群馬県知事
大澤正明様

群馬県印刷工業組合
理事長 石川 靖
群馬県紙商組合
組合長 杉浦 幸男

印刷物の入札における再生紙指定についてのお願い

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、弊組合の事業運営に対しましてご理解、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここ数年日本国内の古紙の需給につきましては逼迫した状態が続いておりましたが、昨年来その度合いを更に強め、ついに製紙メーカーが一部銘柄の規格廃止や、常備在庫品から受注生産への変更、あるいは生産の縮小撤退等を発表するに至りました。このため現時点におきましても再生紙の手当てに困難をきたしておりますが 4 月以降はさらに困難になり、再生紙をご指定頂いても供給出来ない事態の発生が想定されます。つきましては現場の混乱を防ぐためにも、印刷物入札の際には再生紙という制限を外していただきたく、事情ご賢察の上何卒よろしくご配慮のほどお願い申し上げます。

敬具

2019 年 1 月 28 日

熊本県御中

熊本県印刷工場組合 理事長 徳永昌二
熊本紙商組合 組合長 深浦修

再生印刷用紙（古紙パルプ入り）の状況ご報告と要望について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国内製紙メーカーは昨年来より、古紙不足による原料の調達が困難になっており、古紙パルプ入りの印刷用紙の生産に大きな影響を及ぼしています。この件につきまして、日本の古紙事情、製紙メーカー各社の現状を資料を添えてご報告いたしますとともに、平成 31 年度に入札を予定されている印刷物については、「グリーン購入法に適合する用紙を使用すること」という制限を撤廃していただくことを要望いたします。

敬具

① 日本の古紙輸出数量の増加による国内古紙の減少

資料 1 にあります様に、2018 年 5 月から日本の古紙輸出量は増加傾向にあります。輸出量の約 7 割が中国向けであり、同様に大幅に数量が伸びています。この現象の要因は、米中貿易摩擦で中国が米国の古紙に追加関税を課したことにより、日本の古紙に割安感が発生した事、中国が環境規制のため古紙の不純物混入基準を厳しくしたため品質面で評価の高い日本の古紙に調達を切り替えた事によります。また、日本国内の新聞、印刷用紙の生産減により資料 2 にあります様に再生印刷用紙の主原料となる、新聞、雑誌古紙が消費に対して入荷が下回っており、在庫率が減少している傾向となっています。

② 上記要因により、国内製紙メーカーは再生印刷用紙の主原料となる古紙の入手が困難となり、再生産できる価格で古紙を入手しづらくなっています。国内製紙メーカーは原燃料、物流費等の高騰を主要因として、2018 年 11 月に 20%以上値上げという価格修正を発表し、印刷用紙の大幅な価格高騰は必至の状況です。これは前述の古紙事情も要因の一つとなっております。（資料 3）

③ 古紙の入手困難な状況に対し、国内製紙メーカーは商品の古紙パルプ配合率の見直しや、生産中止の発表等を行っております。（資料 4）今後も、この状況は続く見通しであり、グリーン購入法適合品の印刷用紙の安定供給が困難になることが危惧されておりますので、グリーン購入法の制限を撤廃していただくことを要望する次第です。

以上

資料 1 日本の主要国別輸出数量（古紙） 資料 2 古紙需給推移

資料 3 古紙高騰の新聞記事 3 枚 資料 4 製紙メーカーの古紙配合率見直し 7 枚

資料 5 参考資料 グリーン購入法総合評価値

[トップ](#) > [フォトニュース](#) > 紙値上げで行政に予算増などを要請～県印刷工業組合と紙商組合

フォトニュース Photo News

[一覧へ戻る](#)

紙値上げで行政に予算増などを要請～県印刷工業組合と紙商組合

2019年2月16日（土）

県印刷工業組合（徳永昌二理事長）と熊本紙商組合（深浦修組合長）は、製紙メーカーによる製品値上げと、古紙不足による古紙パルプ配合比率の見直しや再生印刷用紙の生産中止を受け、行政が発注する平成31年度分の印刷物に関し、予算増の措置とグリーン購入法適合用紙の使用指定の撤廃を県や市町村に要請している。

国内大手製紙メーカーでは昨年11月、原燃料費や物流費の高騰を理由に今年1月出荷分から製品価格の引き上げ（印刷用紙20%以上、情報用紙10%以上）を発表、印刷関連業界は苦しい立場に立たされている。

また、日本の古紙輸出の約7割を占める中国が、米中貿易摩擦で米国の古紙に追加関税を課したことで日本の古紙に割安感が発生。加えて中国が環境規制で古紙の不純物混入基準を厳しくし、中国製紙メーカーが品質面で評価の高い日本の古紙に調達を切り替えたことなどで、国内製紙メーカーは再生印刷用紙の原料となる古紙の入手が難しくなり、再生印刷用紙の古紙パルプ配合比率の見直しや生産中止を決めている。

両組合では「この状況は当面続くと思われる」としており、現状では市町村の広報誌制作などの入札が不調となったり、グリーン購入法適合品の再生印刷用紙の供給ができない可能性がある」としている。

両組合では県、熊本市に続き2月8日には、徳永昌二理事長、深浦修組合長など役員が八代市を訪れ、印刷関連予算の増加とグリーン購入法適合用紙の使用指定の撤廃を要望した。（香月）



2月8日、八代市に印刷関連予算の増額などを要望する県印刷工業組合と熊本紙商組合の関係者。手前側左から2人目が県印刷工業組合の徳永昌二理事長、右端が熊本紙商組合の深浦修組合長